



## 株式会社ENEOSマテリアル

2025年2月26日

お客様各位

株式会社ENEOSマテリアル

### 日本合成樹脂の操業停止の検討について

当社（社長：平野 勇人）は、グループ企業の石油樹脂（ネオポリマー/ネオレジン）の製造拠点である日本合成樹脂株式会社（社長：森 信之）の操業停止に向けた検討を開始することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

2月26日付けで、グループ企業であるENEOS株式会社から、「当社石油製品の生産・供給体制の再構築について」のニュースリリースがされました。石油精製販売・石油化学を取り巻く様々な環境を総合的に勘案した結果、製油所・製造所の生産・供給体制の再構築が急務と判断し、今般、川崎製油所のエチレン製造装置の一部を停止（2027年度末（目途））することを前提に、生産・供給体制を最適化する検討が開始されました。この検討により、その留分の一部である石油樹脂の生産に必要な原料が減少し、外部調達を含めても生産ができなくなると予想されます。

このような状況から、ENEOS川崎製油所のエチレン製造装置の一部停止時期を目途に、日本合成樹脂での石油樹脂の製造停止（2027年度末）の検討を進めて参ります。

#### <日本合成樹脂株式会社 概要>

名称	日本合成樹脂株式会社
所在地	川崎市川崎区千鳥町10番1号
設立	1967年
代表者	代表取締役社長 森 信之
株主	株式会社ENEOSマテリアル 100%
製造能力	
① ネオポリマー	18,000 トン/年
② ネオレジン	2,000 トン/年

#### 株式会社ENEOSマテリアル

経営企画本部 経営企画部

〒105-7109 東京都港区東新橋一丁目5番2号 汐留シティセンター